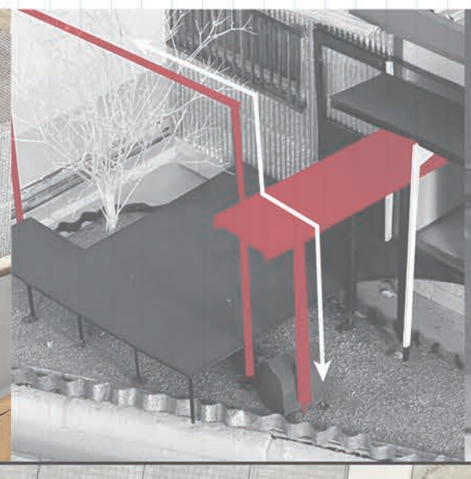
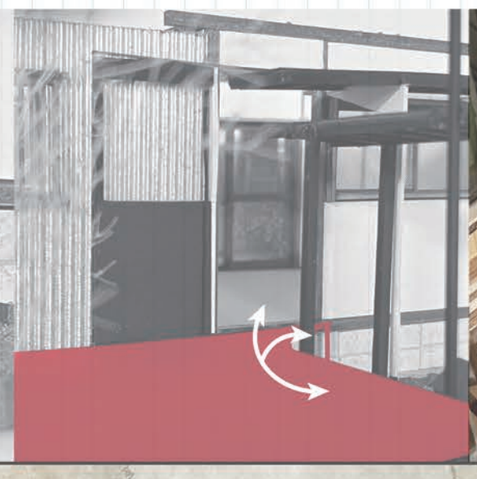
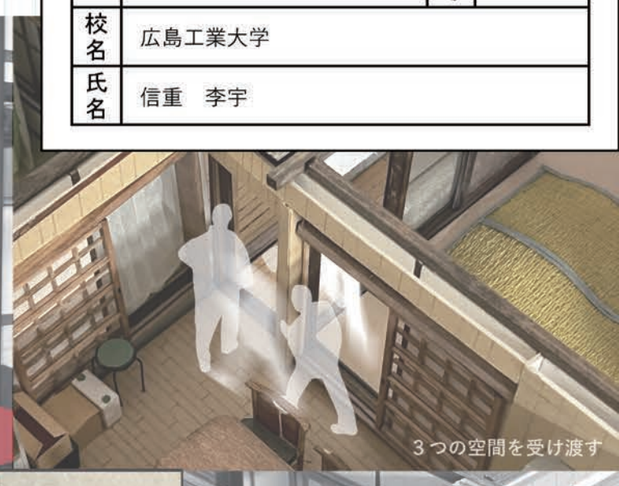
「受け渡し作家」への 道のり

－祖父 と 私の〈受け渡し〉による 別荘の記録 とその先－

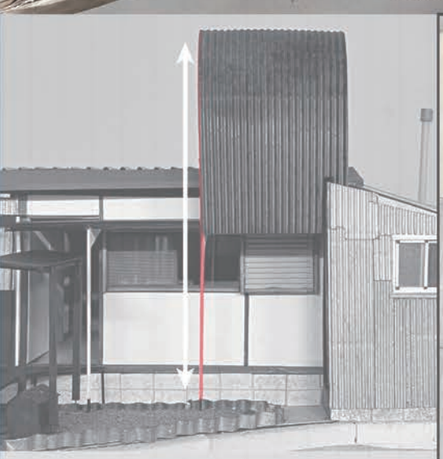
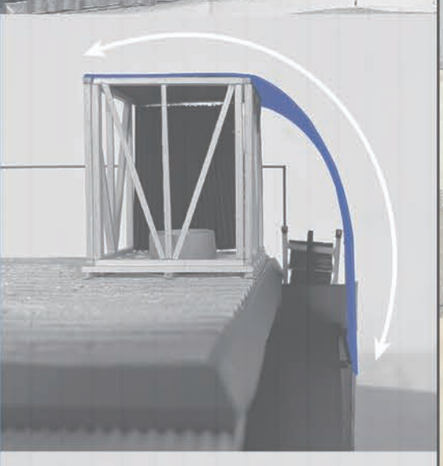
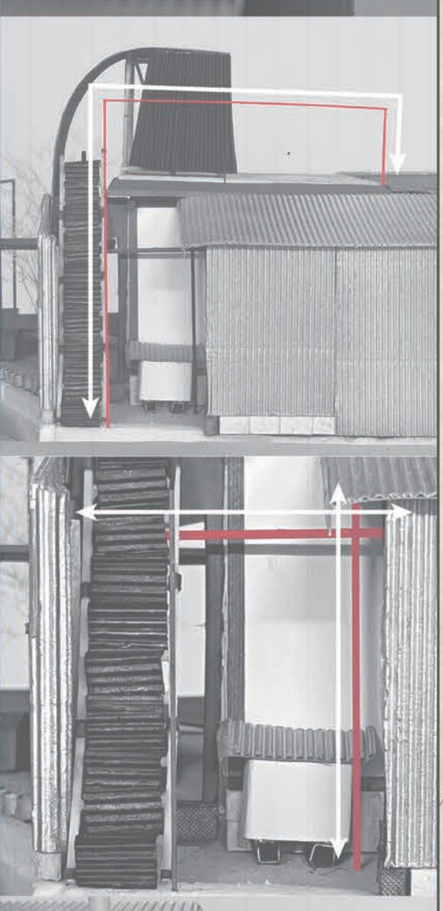
作品名	「受け渡し作家」への道のり - 祖父と私の〈受け渡し〉による別荘の記録とその先 -	作品番号	1/5
校名	広島工業大学		
氏名	信重　李宇		

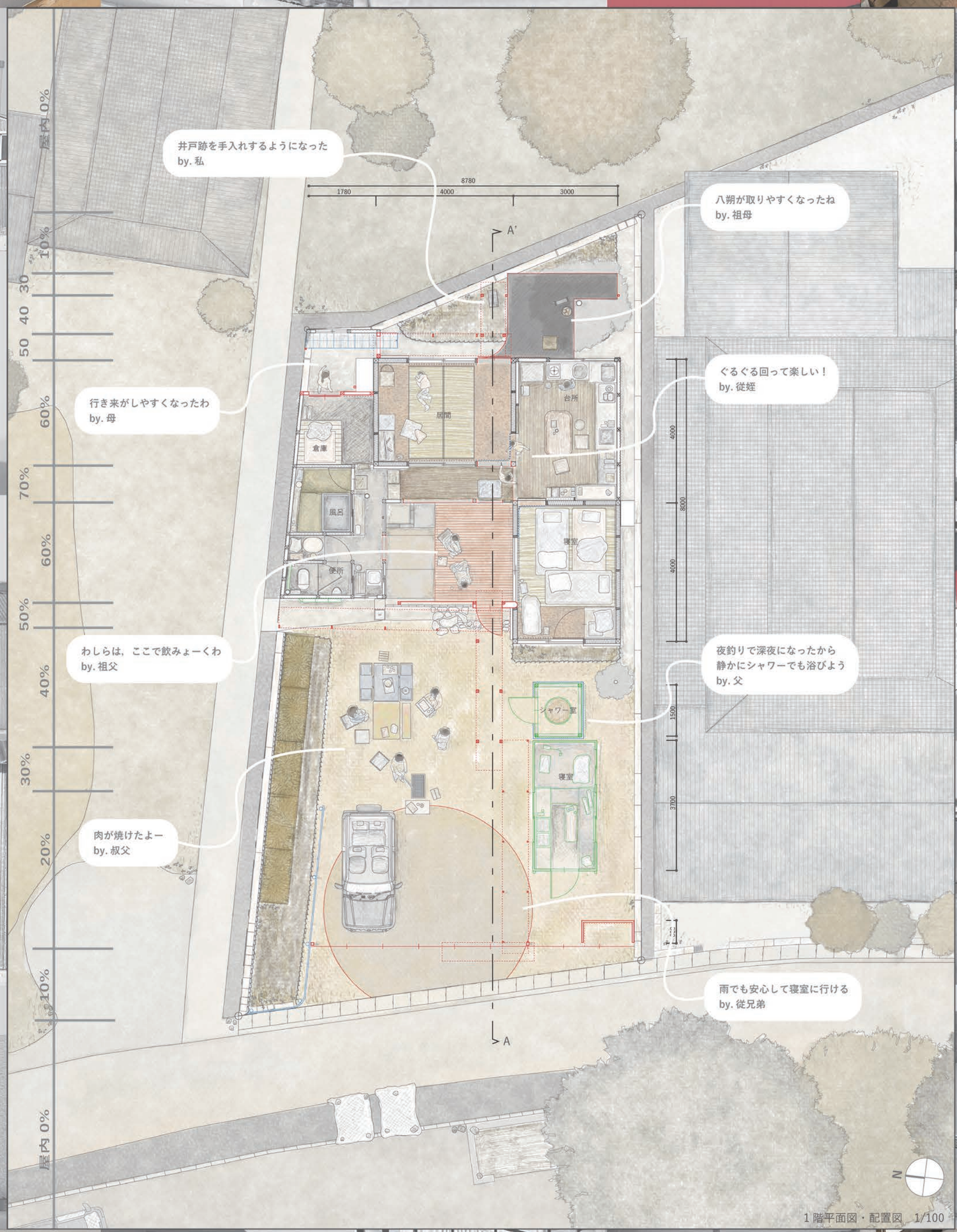


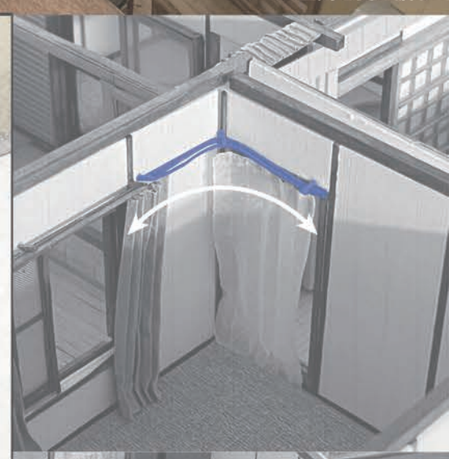
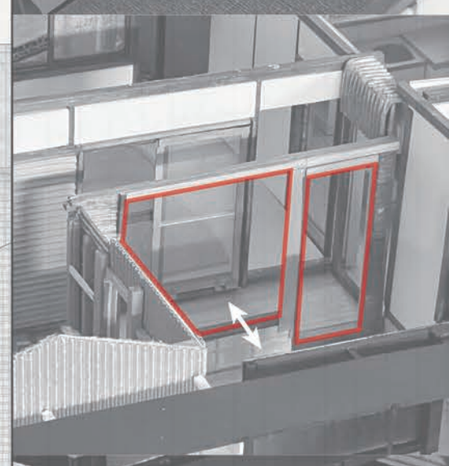
倉庫と外部を受け渡す

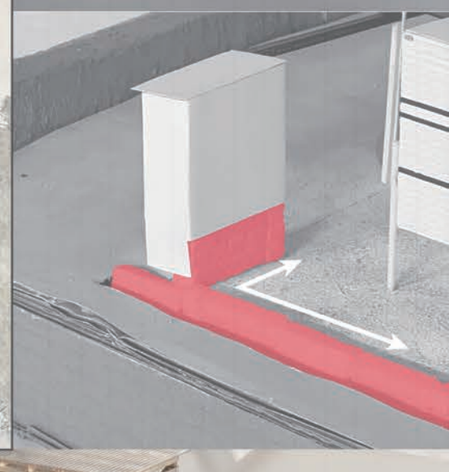
3つの空間を受け渡す

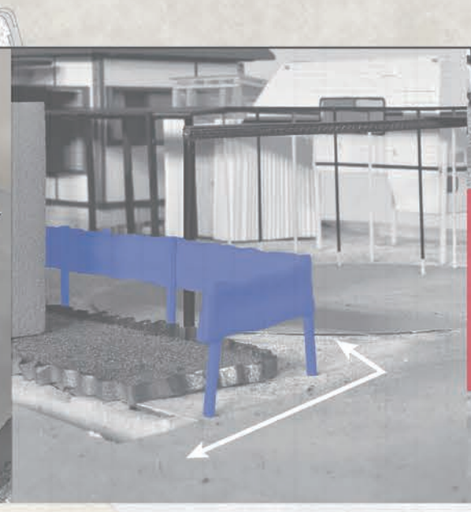
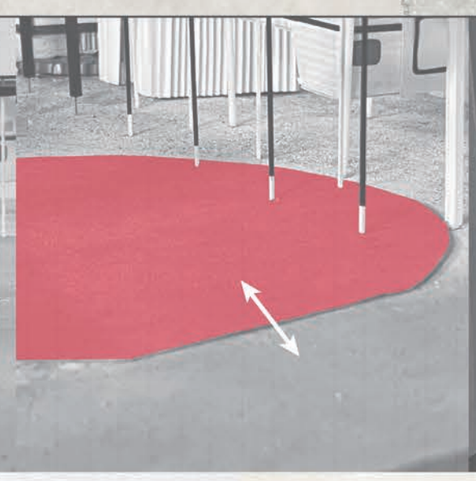






1 階平面図・配置図　1/100

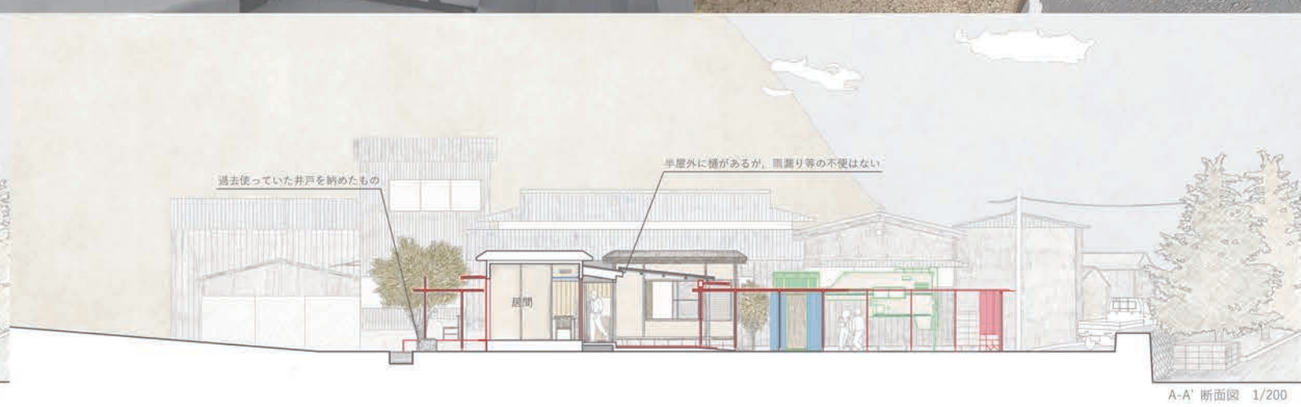


敷地内外を受け渡す

寝室下に受け渡す

北立面図　1/200



A-A' 断面図　1/200

作品名	「受け渡し作家」への道のり - 祖父と私の〈受け渡し〉による別荘の記録とその先 -	作品番号	2/5
校名	広島工業大学		
氏名	信重　李宇		

緒言

00.〈受け渡し〉とは何か

私は〈受け渡し〉という独自の建築観を通して建築を見ている

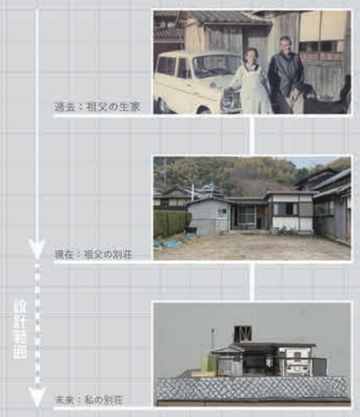
それは物をデザインするとき，線を揃える，色を合わせるという初歩的なことから，内部と外部を繋げる，動線を繋げることまで〈受け渡し〉として捉えることができる。
この〈受け渡し〉を探求し，手法化することが研究の目的である。

したがって，設計の内容は「課題解決型」ではなく，「価値提案型」となる。
この場合，結果が多少必然性に欠けるが，最終成果物がどのように受け渡されているかを分析し，その結果を反省して，次に生かすことで「受け渡しの探求」の糧としたい。

設計

01. 祖父の別荘を私の別荘像に受け渡す

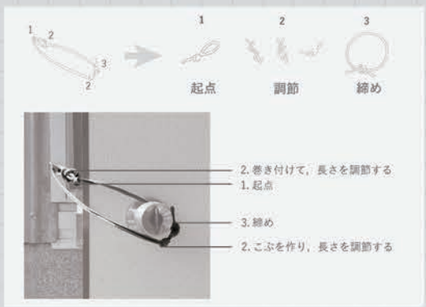
「祖父の別荘」を将来私が譲り受ける。
使い続けるには，錆止めや築 100 年になる水廻りの手入れが必要だ。
以上を手始めに「私の別荘」へ〈受け渡す〉改修の計画を練る。



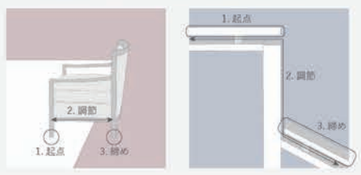
目的

02. 祖父の〈受け渡しの構成〉を継承する

祖父の別荘からは，生活と結びついた〈受け渡し〉が見られる。
その対象となる結びから祖父の「受け渡しの構成」を抽出し，
建築をつくる「受け渡しの構成」として用いる。（分析対象＝別荘，実家）



建築家の作品に「受け渡しの構成」を当てはめる

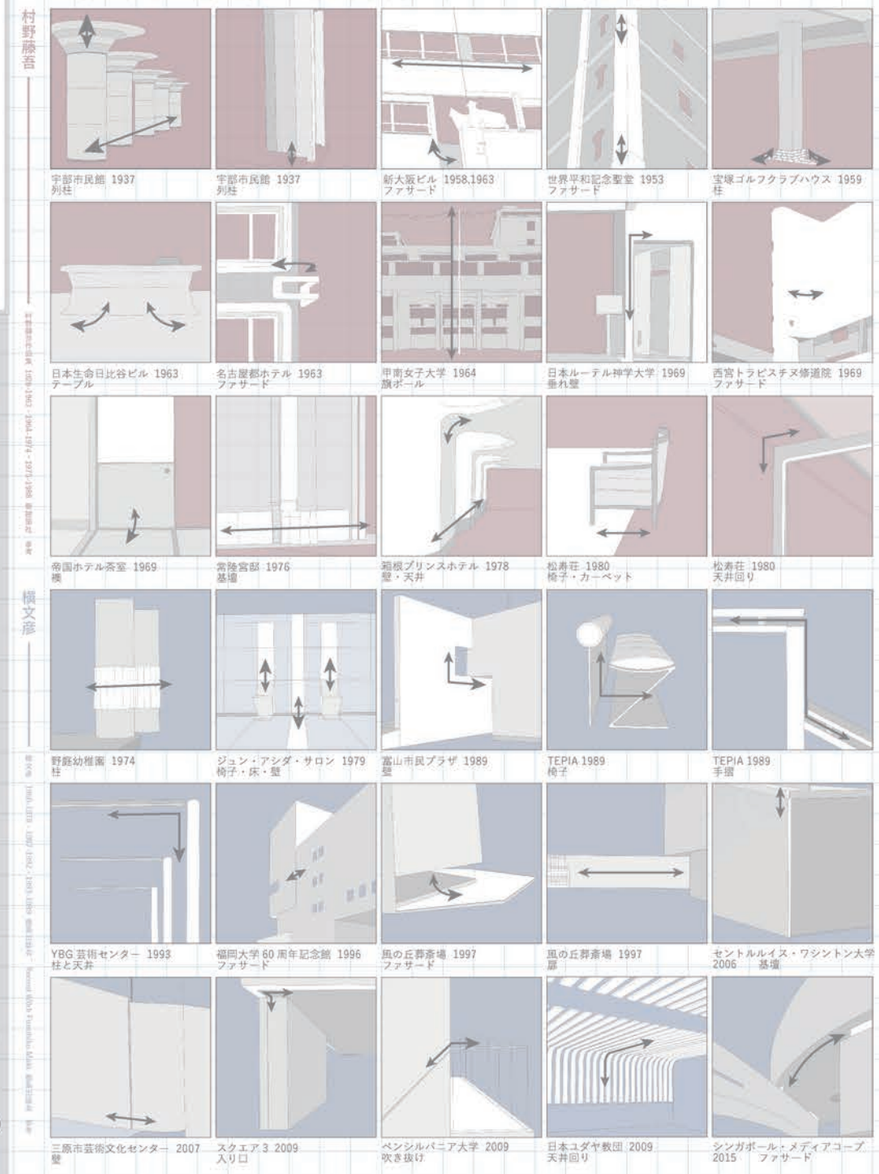


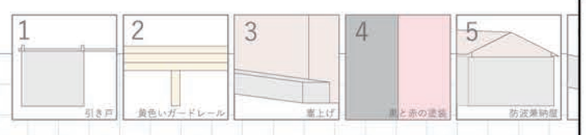
事例研究

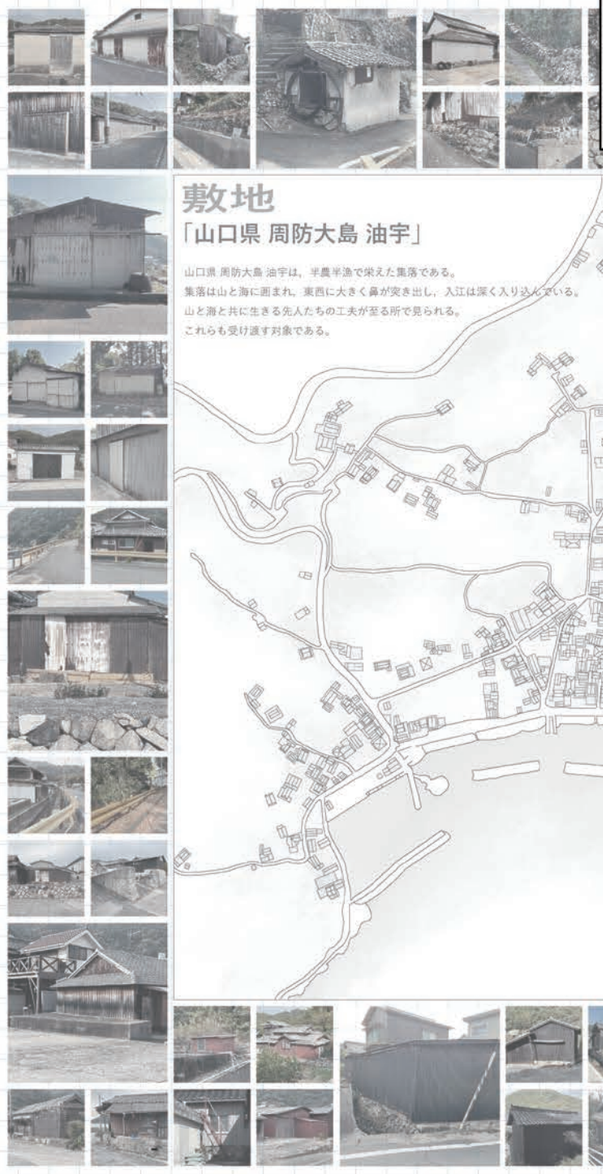
「村野藤吾と槇文彦の作品から見る受け渡し」

建築作品から見られる〈受け渡し〉には，「間を埋める」足すものと「間を消す」引くものの２つが挙げられる。
この〈受け渡し〉を用いる代表的な建築家として，上記の２者を挙げ，〈受け渡し〉の全体をつかむことを目的に調査を進めた。

足し算　引き算







敷地

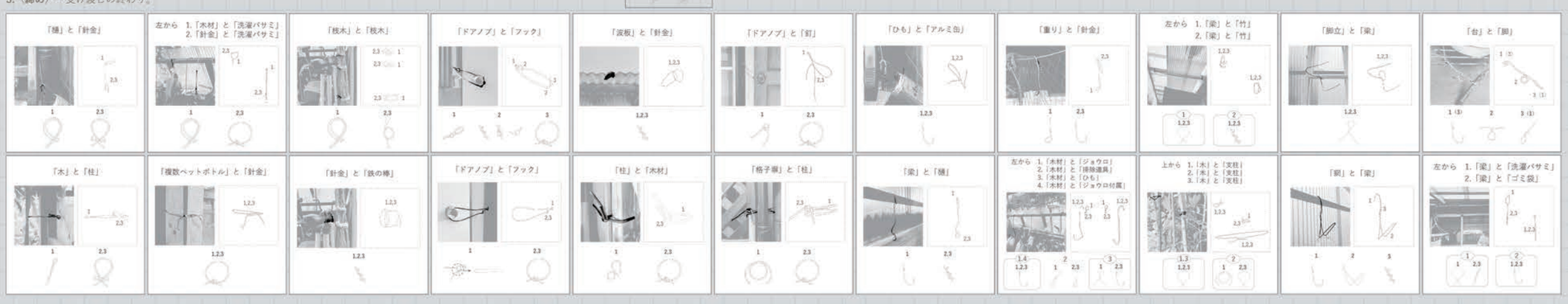
「山口県 周防大島 油宇」

山口県 周防大島 油宇は，半農半漁で栄えた集落である。
集落は山と海に囲まれ，東西に大きく鼻が突き出し，入江は深く入り込んでいる。
山と海と共に生きる先人たちの工夫が至る所で見られる。
これらも受け渡す対象である。

〈受け渡しの構成〉分析

祖父の「受け渡しの構成」を抽出するべく，構成がわかりやすい紐を使った結びを対象として分析を行った。
その結果，以下の３段階で構成されていることがわかった。

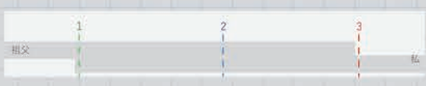
1. 〈起点〉… 受け渡しの始まり。
2. 〈調節〉…受け渡しの距離感や強度の調節。
3. 〈締め〉… 受け渡しの終わり。



成果

03-0.「受け渡し作家」への道のり

祖父の〈受け渡しの構成〉を継承するにあたっての過程を
1. 見習い　2. 乗り越え　3. 自立　の３つに設定した。
その過程ごとに〈受け渡しの構成〉をもとに〈受け渡し〉する。



具体的な内容

３つの過程に対応する「課題」と「受け渡し」を行う。

1. 見習い
「課題」…祖父の新規制作物の計画
「受け渡し」…ひも類での受け渡し
機能的な配置検討等

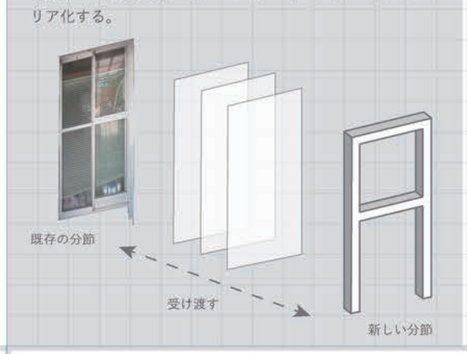
2. 乗り越え
「課題」…祖父の失敗の解消
「受け渡し」…受け渡しの物化

3. 自立
「課題」…家族からの要望対応
「受け渡し」…エクステリアをインテリア化

手法

04. 既存と既存の抽象の間を受け渡す

作家時では，既存部の抽象度を上げた分節を新たにつくり既存部との間を受けわたすことで，エクステリアをインテリア化する。



つくりながら考える

「現場的な受け渡し」

〈受け渡し〉は，何かと何かの間を調節するものである。
したがって，現場の状況を見て，その場で〈受け渡す〉ことが，〈受け渡し〉の不整合を避ける方法なのだ。
設計では，なるべく〈受け渡し〉の不整合を小さくするために，模型でスタディした。

試作

03-1. 猫防止の柵作り

〈受け渡し〉の試作として，現場で「線が揃う」柵を制作した。

書く，話す

父：一枚にするか，２枚にするか。
祖母：私は，１枚でもいいよ。
父：とりあえず，一枚にしといて ….
祖父：とりあえず，一枚にしといて。
ダメだったら後からもう一枚したらええじゃろう。
父：後で，追加すりゃええし。
母：うん。
父：そうしましょう。

事前に，スケッチで〈受け渡し〉の検討

置く

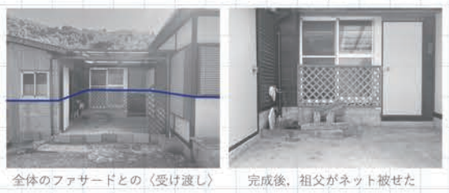
機能的かつ，「線を揃う」配置を確認。

×　○

線が揃い，〈受け渡し〉されている

つくる

窓の幅と合うように切って調節し，完成。



全体のファサードとの〈受け渡し〉　完成後，祖父がネット被せた

本設計では，この模型をつくり変えながら検討していった

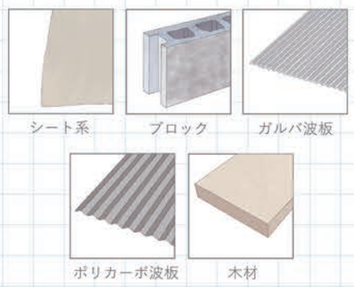
素材

「各過程での使い分け」

祖父と私の物が混在する別荘で，それぞれの操作を明らかにするため，
フェーズが進むごとに，祖父が使う素材との差別化を行った。

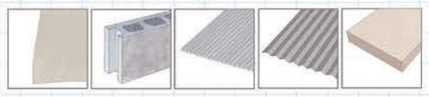
既存

祖父が使う素材を明らかにするために，現在の別荘に保管されているガラクタを集めた。



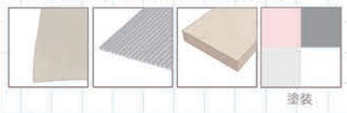
見習い

見習い時は，祖父の素材を使う



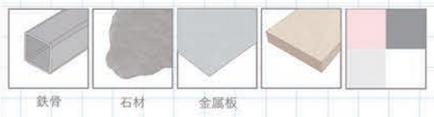
乗り越え

乗り越え時は，祖父の素材＋塗装を使う



作家

作家時は，私の素材＋塗装を使う

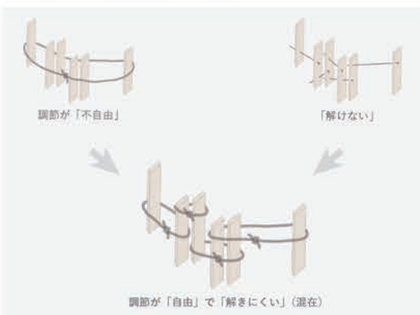


結言

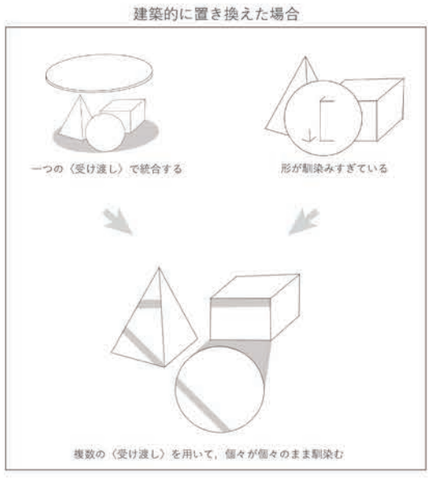
受け渡しから見る

05. 新しい統合方法の可能性

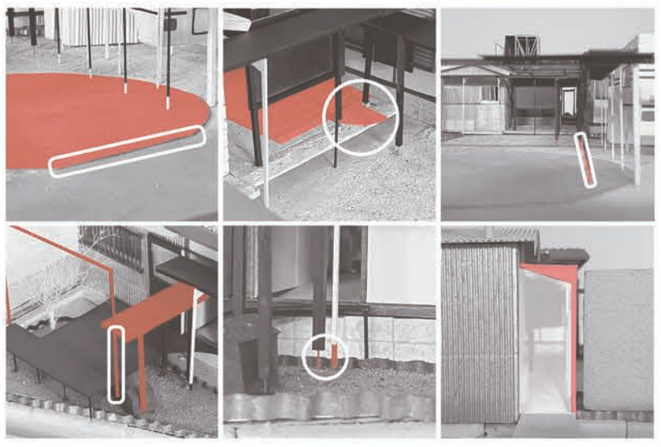
〈受け渡し〉には，「調節」「可逆性」といった特性がある。
これを生かし，**個を尊重した「混在」**という在り方が見えてきた。



建築的に置き換えた場合



統合するにあたっての手法は，槇文彦のような「消す」ことによる受け渡しが多く見られた



しかし，槇文彦の「消す」とは異なり，「空ける」「移動する」ことによって受け渡しがされている

槇文彦の「消す」受け渡し

既存の壁を移築し，間を空けた

私の〈受け渡し〉分析

作品名	「受け渡し作家」への道のり - 祖父と私の〈受け渡し〉による別荘の記録とその先 -	作品番号	3/5
校名	広島工業大学		
氏名	信重　李宇		

作家への道のり

祖父　62 歳（1939-）
私　0 歳（2001-）

2001.5-　祖父の別荘 改修開始

.6-　プレハブ設置
.10-　台所設置
.8-　瓦外しを家族で行う
.9-　外壁の枠，柱・梁・屋根枠の作成
.11-　屋根を掛ける

2002.4-　外壁を同時並行
2002.6-　内装を同時並行
2002.7-　廊下の板

2002.8-　別荘完成

祖父　85 歳
私　23 歳

2024.4-　見習いフェーズ開始

1. シャワー室の制作と設置
2. 露天風呂の制作と設置
3. トイレ壁の補強
4. 寝室の設置
5. トイレ手摺の制作
6. 脚立の配置検討

2027.11-　見習いフェーズ終了

祖父　89 歳
私　27 歳

2028.4-　乗り越えフェーズ開始

1. シャワー室の屋根延長
2. カーテンレールの延長
3. 露天風呂の屋根延長
4. ガードレールの設置
5. 脚立の踏み面制作
6. 露天風呂のカーテン設置
7. シャワー室のカーテン設置
8. 猫防止（試作済）

2032.11-　乗り越えフェーズ終了

私　32 歳

2033.4-　作家フェーズ開始

「既存と既存の抽象の間をつくる」
1. 倉庫の壁をずらす
2. 台所裏にフレームをつくる
3. 廊下前にフレームをつくる
4. 海側に扉をつくる
5. 柱の大きさを変える
6. 屋根を切り離す
7. 屋根で切り離す

「間を受け渡す」
1. 駐車場の舗装
2. 戸袋をつくる（石造）
3. 柱の塗装
4. キャンピングカーの向き変更
5. シャワー室の配置変更
6. スノコをつくる
7. ドアを取り外す
8. 窓とドアを取り外す
9. 柱をデザインする
10. プレハブを貫く
11. 二階への手摺をつくる
12. 台所裏にテラスをつくる
13. 屋根をかける

2040.11-　作家フェーズ終了

2041.4-　作家後期開始（展望）

作家後期では，前期の間を
「消す」受け渡しではなく
「埋める」受け渡しに挑戦する

道のりの受け渡し

既存

廊下

パーゴラ下

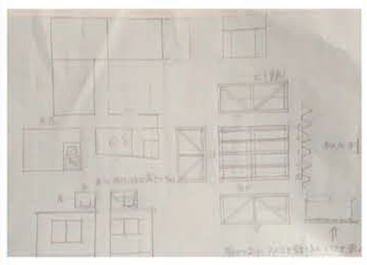
倉庫

プレハブ

台所

PHASE1　見習い

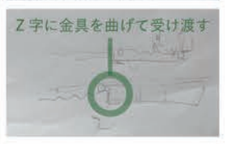
露天風呂の制作と設置



祖父：屋根のガタガタがあるじゃろ？
あれと交差するように木を組んですりゃええ。
あと，北側の寝室の端に据付りゃ，景色がいいじゃろうのう。
私：なるほどね。
祖父：あとは，どうやって登かじゃが，どうするかのう。
南側は邪魔になるじゃろうし。
私：北の倉庫らへんからだったらいけるかね？
祖父：うん。
私：距離的に無理かな。
祖父：やってみんとわからん。
私：うん。

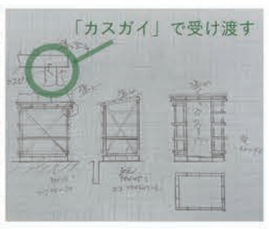
トイレ壁の補強

Z 字に金具を曲げて受け渡す



祖父：じゃが，問題…。
祖母：壁が壊れとる。
祖父：うん。壁が壊れとる。
私：うん。
祖父：コンクリートブロックでも，積むかのう。

シャワー室の制作と設置



祖父：あぁ，貝塚か。あっこのとこでするんよねぇ。
私：そうそうそうそう。で，なんか横の溝になんかちょっとホースで排水みたいな。
祖父：ほいじゃったら，まあ，貝塚どけてもええが，どけんでもね。

祖父：まあ，片流れの方が便利はええかもわからんのう。
私：うーん。
祖父：片流れ言うたら，今の河原側の方にね，雨が落ちるようにしたら，樋もいらんじゃろ？
祖父：河原，水が流れるところがあるじゃろ。
私：うん。あー。なるほどね。
祖父：あれの方側に，あの，傾斜をつけてね，こうゆんに…。
私：あー。うん。はいはいはい。
祖父：ほいじゃったら，あの，風も北風が吹くけぇね。
私：うん。
祖父：風も当たらんし。逆にしたら，こう風が吹くじゃろ？こう。
吹き飛ばされるけぇ。

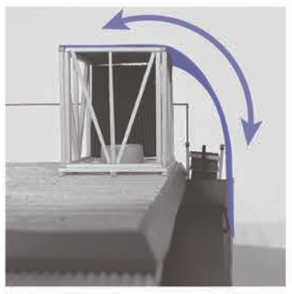
寝室の設置

祖父：前，よっちゃんと話しょうたんじゃが，
キャンピングカーを据え付ければいいかのう。
私：それいいじゃん。
もう使わんのんかね？
祖父：今は，会社においとるらしい。
私：なるほどね。**どこに据え付けるかよね。**
祖父：今ある寝室の採光が取れるところがいい。
私：そうじゃね。
でも，据え付けるとしたら，寝室の前かな。
祖父：うん。
私：少し距離開けたらいけるかな？
祖父：そうじゃのう。

PHASE2　乗り越え

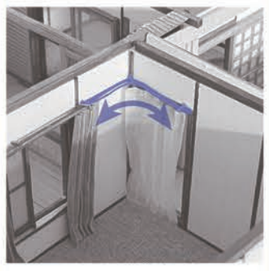
露天風呂の屋根の延長

失敗：屋根の検討忘れ



カーテンレールの延長

失敗：キッチンへの扉がガラスであるため，夜寝る時眩しい



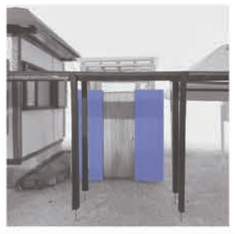
シャワー室の屋根の延長

失敗：河原まで屋根がとどかない

祖父：屋根をそのまま長くしたら，もたんじゃろ。
私：そうじゃね。
ガルバでれめてできんかね？
祖父：こうゆうように？
私：うん。
祖父：やってみにゃわからんが。
私：そうじゃね。
祖父：まあ，仮ならええか。
少し，手入れが難しいかもしれんが。

シャワー室のカーテン設置

失敗：他人から丸見え



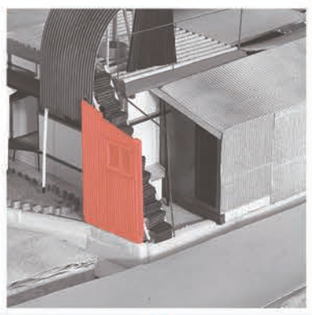
母：ホースはそんな感じだろうねって！
いい感じゃんって。
言ってます。
母さん スケスケ気になる笑笑
ブルーシートまってまわりにすれば見えんねって。少少が～

PHASE3　作家

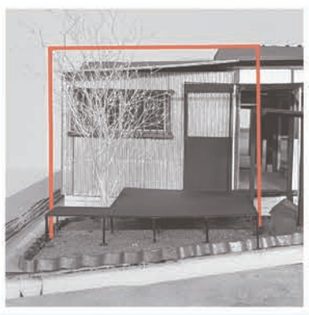
既存と既存の抽象の間をつくる

廊下前にフレームをつくる

倉庫の壁をずらす



台所裏にフレームをつくる

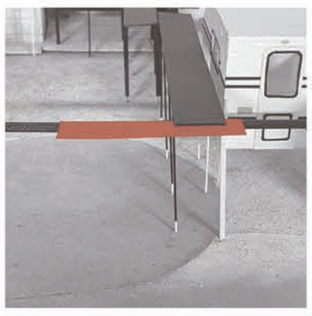


海側に扉をつくる

柱の大きさを変える

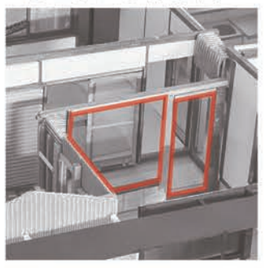
屋根を切り離す

屋根をかける

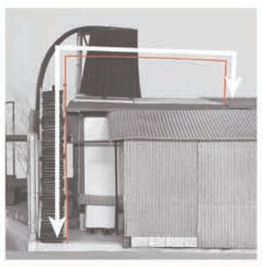


間を受け渡す

窓とドアを取り外す



二階への手摺をつくる



シャワー室の配置変更

寝室の向き変更

スノコをつくる

ドアを取り外す

台所裏にテラスをつくる

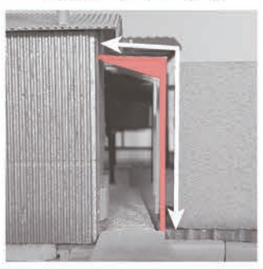
プレハブを貫く

駐車場の舗装

柱の塗装

戸袋をつくる

柱をデザインする



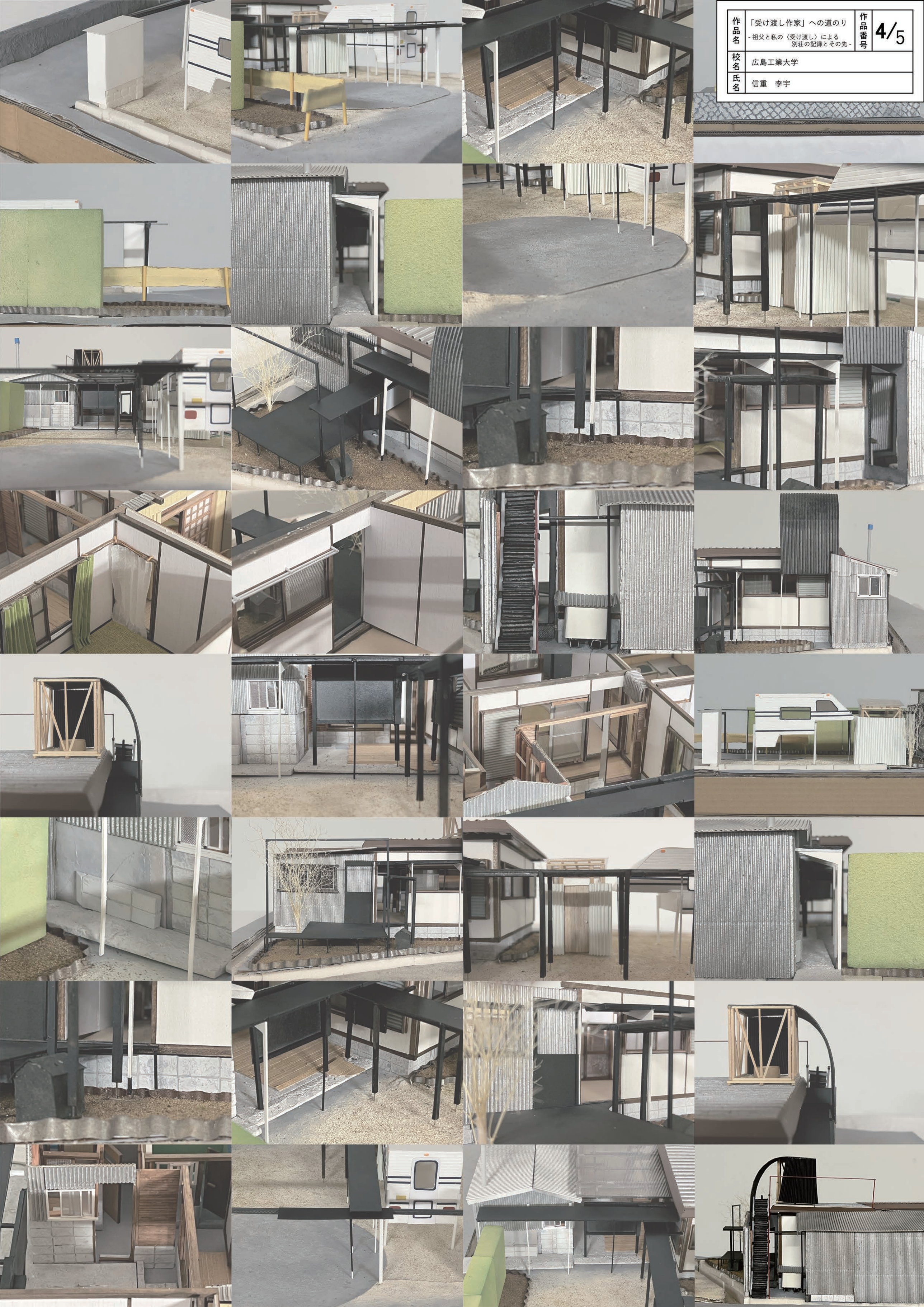
現在：別荘（祖父：62 歳，私：0 歳）

1 年後：PHASE1（祖父：85 歳，私：23 歳）

5 年後：PHASE2（祖父：89 歳，私：27 歳）

10 年後：PHASE3（私：32 歳）

作品名	「受け渡し作家」への道のり - 祖父と私の〈受け渡し〉による別荘の記録とその先 -	作品番号	4/5
校名	広島工業大学		
氏名	信重　李宇		



会話とスケッチの記録

作品名	「受け渡し作家」への道のり - 祖父と私の〈受け渡し〉による別荘の記録とその先 -	作品番号	5/5
校名	広島工業大学		
氏名	信重　李宇		

シャワー室検討　- 現模 - 配置 -

祖父：なんですか？
　私：えーっとね。
祖父：はい。何ページ？
　私：何ページー。模型のやつあるじゃん。模型の。模型ののっとる紙ない？模型がのっとる。
　　あっ，それのー，えっとねー，何枚目かね，ちょっと待ってよ。1，2，3，4，5，6…
祖父：これ見てみよーか，これ。
　私：7，7 ページぐらい。7 ページ。
祖父：こうやって見ていきょーけばわかる。
　私：7 ページ目ぐらいかなぁ。
祖父：これ，これかいね。
　私：あ！それそれそれ！
　　そ，そ，そのやつでー，なんかそれが 2 個のっとるやつあるじゃん。もうー ….
祖父：う，うん。あ，2 個いうて，
　私：あの，別の角度で。
祖父：これこれこれこれこれ，ね？
　私：うん。それじゃね。ま，それ …
祖父：あ，まってもう一枚ある。これ違う。
　私：それ見てもらった方があれかな，っと思うんやけど。
祖父：あっ。うん。
　私：んで，あのー，風呂，風呂をー，かえ，なんて言うんかなぁー，今の風呂をー，
祖父：うん。
　私：新しく，こうなんかする時にー，
祖父：うん。
　私：あの，別の場所でなんか，
祖父：うん。
　私：なんて言うんかな …。仮設的に，風呂の代用としてなんかつくっとんじゃけど，
　　あのー，バケツになんか，でシャワー浴びるみたいな。
　　前，じいちゃんと話したじゃん，ちょっと。
祖父：あー。仮の風呂をね。
　私：うん。そうそう。
祖父：うーん。
　私：それをなんかちょっと，やって見たんじゃけどー。
祖父：うん。
　私：多分，これだとー，崩れちゃうよね？
　　崩れちゃうと言うか，あのー，ちょっとじいちゃんの参考にしながらやったんじゃけど，
　　この屋根と言うか，あのー。脚立をこう …。
祖父：緑のやつよね，うん。
　私：囲いにしたりだとか。うん …。
　　じいちゃんだったら，どうするんかなぁと思って。
祖父：こ，これが？
　私：うん。そうそうそう。その部分を，その場所に …。
祖父：これ，木で組んでって，するわけよね，これ。ね，洗濯物干し …。
　私：選択物干しが別の場所にあるかもしれんけど。あの，この緑のやつは，あれよ …。
祖父：うん。
　私：あの，草があるじゃん。草といいうか，じいちゃんが刈っとるあれがあるじゃん。
祖母：あーぁ，あーぁ。貝塚。
　私：うん。そうそうそう。これはー，緑のやつは，その貝塚。なんじゃけど。
祖母：これがそうよ。
祖父：あぁ，貝塚か。あっこのとこでするんよねぇ。
　私：そうそうそうそう。で，なんか横の溝になんかちょっとホースで排水みたいな。
祖父：ほいじゃったら，まあ，貝塚どけてもええが，どけんでもね。
　私：うん。
祖父：貝塚の北側を …。北側じゃなし，南側か。庭側をね，とって，そこへつくりゃーええね。
　私：うん。
祖父：これ，貝塚，切ったほーがええか。

シャワー室検討　- 屋根 -

　私：うん。これ，屋根とかさー，これ屋根と言うか，
　　じいちゃんだったらどうするかなぁと思ったんじゃけど。
祖父：屋根じゃったらやっぱり，塩ビがあるじゃろ，塩ビ。
　私：エンビ？
祖父：うん。
　私：あー。塩ビ。
祖父：あるじゃろ。
　私：うん。
祖母：波板みたいなやつ。
祖父：波板み …。
　私：波板ね。
祖父：… のような波板あるじゃろ。波板やら，波板 1cm ぐらいのね …。
　私：はい，はいはい。
祖父：あれをはるね。
　私：うーん。
祖父：あれやったら，大丈夫じゃろ？で，テントやっても，うーん，すぐだめになるじゃろね。
　　だめいうか。
　私：あー。
祖父：あんまり，雨が降ったら，テントじゃったら，へこむし，こう …。
　私：あー。まあ，そうじゃね。確かに。
祖父：その角度を，角度をこう高うせんにゃあ，ね。
　私：うん。
祖父：角度言うたら，屋根の角度をのう。
　私：うん。確かにね。それ，まあ屋根つくるとしてさ …。祖父：うん。
　私：そうそうそう。
祖父：屋根，ほじゃけぇ，今（叔父）がやりょーるようにあがな方法でやって …。
　私：あー。
祖父：まあ，片流れの方が便利はええかもわからんのう。
　私：うーん。
祖父：片流れ言うたら，今の河原側の方にね，雨が落ちるようにしたら，樋もいらんじゃろ？
　私：瓦？瓦側 …？って言うのは …？
祖父：じゃけ，今の，あのー，貝塚の木のところ。
　私：あ，そっち側にね。
祖父：河原，水が流れるところがあるじゃろ。
　私：うん。あー。なるほどね。
祖父：あれの方側に，あの，傾斜をつけてね，こうゆんに …。
　私：あー。うん。はいはいはい。
祖父：ほいじゃったら，あの，風も北風が吹くけぇね。
　私：うん。
祖父：風も当たらんし。逆にしたら，こう風が吹くじゃろ？こう。吹き飛ばされるけぇ。
　私：うん。
祖父：で，雨漏りもこう，もりこみも多いけぇね。へじゃけぇ。
　私：ほうほうほう。
祖父：やっぱり，北，北の方へ屋根を傾けて，下げて，北の方側が，
　　河原側の方が下げてた方がいいよね。屋根をね。
　私：うーん。
祖父：で，あの，幅が広うなかったら，今のように片流れでね，1m80 とか，2m70 か。
　　ね。一番長いので，2m70 がある。
　私：うんうん。
祖父：1m80 から 2m70 ぐらいまであるけぇね。3m20 までか。へぇで，片流れしたらね。こう。
　私：うん。なるほどね。屋根をつくって …。
祖父：これでね，ね。
　私：うん，はいはいはい。
祖父：ここ，流れるように。流れるようにね。
　私：うん。
祖父：そしたら，風吹いたら，こっちから吹いたら，大丈夫じゃろ？
　私：うん。
祖父：これが，北側になるけぇね。
　私：うん。
祖父：それだったら，風吹いても大丈夫じゃし，これがもし逆に風がこっち側に吹いたら，
　　これやっぱりね，屋根がええことないじゃろ？
　私：うん。
祖父：角度が高いしね。
　私：うん。
　　まあ，仮にするんじゃったら …。
　私：うん。
　私：そうじゃね。え，北側から風が吹くんかいね？
祖父：そうそうそうそう。
　私：あ，大体？
祖父：今，北側が風が吹くじゃろうね。今，家があるけぇ，ないなったらまた今度は …。
　私：うんうんうん。
祖父：大体北側よね。あっこはね。
　私：うん。
祖父：南の風いうたら，ないし。
　私：うん。
祖父：西側，道路側からの風はあるかもわからんね。
　私：うん。
祖父：貝塚（敷地外）がなくなったら。
　私：はいはい。
祖父：今，貝塚と F さんの家があるから，ね。
　私：うん。
祖父：ほで，うちの家，うちの家があるから，じゃけ，風は吹かんわね。
　私：ん。
祖父：北側の M さん側の方から一番風がようはたらくわね。
　私：うん。ふーん。
祖父：ほで，西側はもうええが，西側はもう屋根はそれこそやっぱり …。
　私：うん。
祖父：河原に向けて，屋根を下げた方が，ええじゃろうね。
　私：うん。
祖父：水捌けもええし。雨水が落ちていく，屋根からこう，
　　水が落ちたら川で落ちるようにしときゃええ。
　私：うんうん。
祖父：樋もつけんでええしね。
　私：なるほどね。
祖父：うん。じゃけ，今じいちゃんが屋根やったやつもそう。樋がないわけよね。
　私：あー。確かに。
祖父：うーん。ほで，必要じゃないけぇ，河原に落ちるようにしとるけぇ。ね。
　私：はぁはぁ。
祖父：うーん。へが，あれ逆にしたら，樋をつけんようにせんにゃあいけんけぇ。ね。
　私：うん。
祖父：ま，まあ，うちの家は切妻のようになっとんじゃがね。
　私：うん。
祖父：あこは，元々そうじゃったけぇね。

祖父の結びから見る受け渡し

　私：うん。大体，わかりました。あと，最後にちょっとあのー，何ページ目かねこれ，えーとね，
　　なんか，紐の結び目みたいな，なんか …。
祖父：うんうんうん，あったあった。
　母：…。
　私：描いとるやつあるじゃん？
祖父：うん。
　母：うん。
　私：これね，あのー，じい，あのー，そ，そっちの家のー，
祖父：うん。
　私：まあ，いろんな写真をこう，み，見て，
祖父：うん。
　私：大体，こうゆう結びを，あのー，基本的に使っとんかなっていうのを
祖父：うーん，ね。
　私：やったんじゃけど。
祖父：うん。
　私：なんかこの他になんか，よく使う結び方というか，なんか，
祖父：この結び方はねー，あの一。
　私：あるんかね？
祖父：大体あのー，あの，なんかいのう，
　私：（笑）。
祖父：この，電話でも調べたら，わかるがね。
　私：うん。
祖父：あのー，結び方いっぱいあるわけよ。この結び方は，あのー，どうゆうたらえんかいねぇ，うーん，
　　この今の，右から 3 番目と，ほで 4 ん番目と，
　私：うん。
祖父：5 番目か，ね。
　私：うん。
祖父：あれぐらいしかせんのよ。この，他のところはね，結ばんのじゃがね。
　私：あ，そんなんじゃ，ふーん。
祖父：こうゆうのがね。
　私：右から 3 番目 …。うん。真ん中ら辺のやつじゃろうね。
祖父：これは，結ぶわけじゃない，これは，保存するやつじゃけんね。うん。
祖母：左から 2 番目 …。
祖父：見たらわからんようになる。わしは。見たら。（笑）
　私：（笑）。まあ，右から 3 番目のやつよね。
祖父：こっち見ようらんけ。ええがに映らんけぇ。
　私：うん。よく，じいちゃんがやるやつよね，これは。結ぶやつよね。
祖父：あのまき …。
　母：（私）がほら，画面やって，ここって指差したら？
　私：あー，そうじゃね。ちょっと待ってよ。
祖父：巻き結びとかねぇ，あの，じいちゃんのするのはここのところにはない。一つ，一つしかないね。
　私：あ，一つしかない？
　母：右から 3 番目。
祖父：右から 3 番目。
　　これ，これ巻き結びゆうてね …。
　私：これ，これのことじゃろ？
祖父：うん。
　母：うん。この 3 つじゃね。
祖父：この 3 つぐらい。これはあのー，
　母：青いやつ，あそうそうそう，点があるよね，それそれそれ。
祖父：と，鳥のようなやつはあれは，糸を保存，保管しとって，取りやすいようにするやつよ。
　私：うん。そうよね。
祖父：ほじゃが，また，結ぶときにも，あの，あーいうような方法でね，2 本で結んで，
　私：うん。
祖父：もう一回した時にね，結んだらね，解けんわけよ。
　私：うん。
祖父：あれの結び方もあるんじゃ。じゃけ，ものによってねー（笑），みな結び方が違うけぇ（笑）
　私：違うね。違うけんね。
祖父：ほじゃけ，結び方，巻き結びとかね，これ，これが巻き結びゆうのが，この今の右から 3 番目の
　　方が，巻き結びじゃ思うんよ。
　私：うん。
祖父：3 回ぐらい，3 回ぐらいする，4 回，5 回せんでもええからね。
　私：うん。
祖父：3 回ぐらいで。うん。
　私：なるほど。
祖父：うん，ね。
　　大体これが多いし，で，他のぐるぐるぐるーと回して …，
　　釣り，釣り糸巻くやつようなんがあるわね。
　私：うん。
祖父：ねぇ。
　私：はぁはぁはぁ。
祖父：で，ロープじゃったら，今日も見たんじゃが，（私）が見よーるけぇ思うて見たら，
　　ようけ結び方があるわいね。
　私：うん。
祖父：わしがやりょーるやつも，あるのはあるんじゃが，ちょっと方法が違うんじゃがね，
　　最終的なものは同じやつじゃね。
　私：うーん。
祖父：今頃は，結び方がちょっと変わっとるけぇね，同じ方法でも。
　私：あー。
祖父：じゃけ，これが完全にあの解きやすい結び方と，解けん結び方があるわけよ。
　私：うん。
祖父：いや，解けるゆうたら … ことよね？
　私：うん。
祖父：解くやつがあるじゃろ？もとに返すんが，
　私：うん。
祖父：結んで解けんよりかは，これじゃったら固定して，これじゃったらええわーいう結び方も
　　あるわけよね。
　私：うん。
祖父：じゃけん，そのものによってそうゆうにするけん。
　私：うん。
　　ちょっと，今度あのー，その，じいちゃんがよく使う結び方の手順というかさ，
　　じいちゃんの結び方の手順というかを
　　教えてくれくれたらいいかなぁと思う。（笑）
祖父：手順，手順できるかのう。
　私：手順っていうのは，その …。
　母：ビデオ撮影しとってあげるわ。
　私：まあ，ビデオ撮影，まあ，俺が行った時にやればいんじゃけど，
　母：あー。
祖父：そうそうそう。
　私：あのー，
　母：23 日？
祖父：やっぱり，実物でせんにゃあ，ダメじゃの。

つくりながら考えること

　私：ん。あのね，じゃけん，逆のことをしとるっていうのは，計画しないってことなんよ。
　　無計画ってこと何よね（笑）
祖母：あー。
祖父：じゃけん，計画書出して，くださいとか言われるけど，
　母：うん。
　私：出せれない。（笑）
祖母：…。
祖父：何もできやーせん。
　私：けど，じゃけど，まあ，それがなんか大事なんじゃないんかなぁって。
祖母：なるほどね。そうじゃね。計画してくださいって言ったら，その通りにせんにゃー，
　　いけんのんよね。
　私：そうそうそう。その通りに，するんだけど，
祖父：うん。
　私：絶対，現場でつくりょーたら，何かしら起こるじゃん。
祖母：あー，あー，あー。
　私：じゃけん，無計画みたいなことが …。
祖母：あー。
祖父：ほじゃけ，例えば山へ登るんでもね，道路がこけとったら，ね，こー，こう道があるんじゃって，
　　行きょうても，壊れとって。
　　行かれんかったら，こっち変えんといけんじゃろう？ほじゃけ，つくるものも，
　　ものをつくるのもそうよね。
　私：うん。
祖父：そこでショートしたら，どうしたらええかのーって考えにゃいけん。
　私：そうよね。
祖父：で，あの，電気の，あのー，コンセントへね，あの配線をするんでもね，じいちゃんらはね，
　　あの，ハンナがないけぇ，ほんとは，配線をいってこう開けて，ハンナ留めて，
　　ネジで留めるんじゃがね，
　私：うん。
祖父：ほじゃが，わしらこうやって，回して，こう外れんようにせにゃいけんけ，
　　クッと引っかかっとけば，
　私：うん。
祖父：ね，抜けんように。
　　ほで，閉めるけぇね，それもう誰もがやるんじゃなし，やらんもんが多いよのう。
　　こう，マグでこうゆんようにするんじゃがね。一回折り返してしとる人もおる。
　私：うん。
祖父：素人じゃけ … いけんけぇ。
　私：うん。
祖父：そがなんもそういう時ね，考えにゃいけんし。
　　なんぼでもあるよのう …。
　私：うん。
祖父：言い出したら，なかなか思いつかんのよのう。じゃけ，ものをつくろう，それをしよったらそれが
　　考えが思いつくよね。
　私：うん。
祖父：ただ，ここの中で考えてから，ありゃー，こうしようかのうってね，全然何も思いつかんわね。
　私：うん。
祖父：やりょったら，あー，しもうたこっちがよかったのうっていうのがあるんよ。
　私：うん。
　　まあ，でも失敗があればね，良い，良いよね。
祖父：じゃけん，今度 …。
　私：次に … ね。
祖父：風呂を。シャワーつけて，すりゃーええ。
　私：へっへっ（笑）
祖父：たらい置いて。
　私：たらい置いて。あ，どうするかね。まあ，あれはあれでいんかもしれんけど，まあ，うん，
　　ちょっと一回なんか模型を，全体をつくらんとなんか
　　問題とかさ，わかってこんような気がするけん。
祖父：まー，今一度ね。

天風呂へのアクセス検討

　私：えっとねー，今の俺のプランとしては，
祖父：うん。
　私：ちょっと，画面を，に，書きます。
　母：はいはい。
　私：ちょっと，自分で持ちながら書くので，難しんじゃけど，
　母：はい。
　私：どうしよっかな。ちょっと一回，いきますね。映ってるかな？
　母：見えます。見えます。よく見えます。
　私：えーっと，ここどうなっとるかいねぇ。
　母：四角が二つ。
　私：四角が二つ，廊下があって，こうなってて，
　母：あー，はいはいはい。
　私：はい。で，えーっと，今のプランは，
　母：あっちょっと右に。
　私：ごめんなさい。ずれました。
　母：はい。はいはい。
　私：ここにこう，丸いのがきて，
　母：はいはい。
　私：まぁ，廊下の拡張みたいなことをして，広げるってことね，廊下を。
　母：うんうん。
　私：をするのと同時に，上にまぁ，作るんだけど，あの風呂を作るんじゃけど，
　母：はい。
　私：こっ。えっとまぁ。こっちからこう，階段に上がっていくっていうのを
　母：そういうことよねぇ。うん。
　私：言ってたじゃん。
　母：うん。
　私：で，なんていうんかなぁ，そのままこう外に出てもいんじゃけど，ここで，開けて。
　　なんかこう …。
　母：倉庫を開けるってこと？
　私：うん。でも，俺はあの今じいちゃんが作っとるやつを残したいから，
　母：うん。
　私：この，ここの今壁を
　母：うん。
　私：もうちょっと，前にずらして，後ろにずらして，
　母：はぁ。
　私：で，ここら辺，えっと。ここら辺を増築してね，
　母：うん。
　私：で，ここら辺にこう，まぁドアを作って，
　母：うん。
　私：こう，階段がくるようにしたらどうなんかっていう，感じにしてたんよ。
　母：うん。
　私：わかるかな。
　母：うん。
祖父：そこをほじゃが，
　母：でも，ちょっとしかないよ，エアこんしかない …。
祖父：エアコンの向こう側，ここの，ここへ
　母：丸うなっとるけぇね。
祖父：ここの，こっちかいのう，部屋。
　　ここの部屋上がる時に置いとったら，階段つけられんわのう。
　　直 … でいくか。あぁ，そうか。よいよの … のできるかもしれんのう。
　私：うん。
祖父：それか，窓が隠れるわのう。
　母：窓が隠れるよね。李宇が言よったように。
　私：窓が隠れるけん。
　母：うん。
　私：じゃけん，もう，倉庫ら辺から，もう階段を作っちゃう？
　母：うん。
　私：で，ここからもうどんどん高さが上がっていって，倉庫の中から。
　母：うん。
　私：で，えーっと，今の室外機の上をこう上がっていくような感じの方がいいんかもしれんね。
　　もしかしたら。
　母：回る，回る階段。
　私：そう，なんかこっちの方が，えっとー，階段，なんていうんかな，中からこう風呂に行くじゃん。
　　行くのがなんか一回外出てから階段登ってみたいなのめんどくさいじゃん。
　母：はぁはぁはぁはぁ。
　私：じゃけ，廊下からぐるっとこう，なんか行きやすくできるようにできんかなぁと思って。
　母：はぁはぁはぁ。うん。
　私：こういうプランを考えとるんだけど，
　母：うんうんうんうん。
　私：で，そうなった時に，ここをちょっとずらすっていうのをさっき行ったんだけど，ね，
　母：うん。
　私：今ここ，丸で囲ったところを
　母：うん。
　私：増築せんにゃ，いけんのんよ，少し。
　母：うん。
　私：じゃけん，えーっと，梁をのばして，せんにゃいけんくて，
　母：うん。
　私：そこをなんて言うんかな，そのまま同じようにあっこを，なんて言えばいんかな …。
　　一度崩すことできるんかね？一度崩すというか，外すというか。
祖父：壊すのはなんぼでもできるわのう。
　私：うん。でも，また復元みたいな。
祖父：うーん。ばらすのは，単に … すればいいけねぇ。
　私：うーん。まぁできんことは …。
祖父：…。
　母：大がかりやね。
　私：大がかり …。これ，これ最後なんよこれ。
　母：うん。
　私：最後の設定。俺が，あの，なんて言うんかな，
　　建築家として，あの，ここを改修するみたいな案で
　　最後の案で，大がかりなことをやるんよ。まぁ，そう言う計画みたいなものじゃね。
　母：うんうんうん。
祖父：そうよのう。それで，できるじゃったらそれでええけぇ，それが正解になるけぇね。
　母：ふーん。
　私：うん。まぁ，はい，なるほど。
祖父：その，それでええね。でも，倉庫のところが出たらすぐにエアコン（室外機）があるよのう。
　母：うん。エアコン移動させにゃいけんもんね。
祖父：エアコンは移動できんし。
　私：移動できん OK。
　　なんか，そういう移動できんとか，そういう情報があると
　母：うん。
　私：あのー，こっちとしては設計しやすいんよね。
　母：うんうんうん。
　私：そこを動かせんとなると，それをどうしようかっていう，なんて言うんかな
　母：うんうんうん。
　私：案が出てくるけん。
　母：うん。
　私：設計が進むんよ。
　母：うんうんうん。
　　じゃあ，その今，その回り階段にしとるところに，入り口を，奥じゃいけんのん？奥。
　私：回り階段？
　母：エアコンの上を階段で上がって行くような感じ。
　私：うん。それをしようとしとるよ今。
　母：今，エアコンのところから階段になっとるじゃん。回り階段になっとるじゃん。
　　ここにエアコンがあるんじゃけぇさぁ。じゃなくって，こっちの今まるーになっとる
　　半丸を描いとるところの向こう側からこう上に上がってったら，角も隠れるし。
　　エアコンの上も上がっていけるんじゃないん？
　私：こっちから上がるってこと？
　母：ちゃうちゃうちゃう。
　　あのー，今李宇が赤く描いとるところの赤いところの … 今 … そこ！
　　そっから上がって，そこの壁から階段を上がっていく。そこ行き過ぎた，あっ増築する，
　　うんそうそうそう。今のところ。
　私：うん。
　母：から，階段上がっていく。
　私：うん。まぁ，なんか，できそうな気がせんくもないけど。
　母：うーん。
　　じゃけ，端っこの方よ。あのー，道側の方の
　私：うん。
　母：あのー，ところからこう，ぐるーっと上に上がっていく。そしたら窓にもひっかからんし，
　私：あー。
　母：エアコンもどうにか回避できるような感じにならんかなぁー。
　私：うーん。うん。
　母：みたいな！
　私：みたいな！笑
　母：あ，でもエアコンのところに角に部屋があるよね？
　私：うん，部屋あるよ。
　母：じゃけん，そっから階段はできんよね。部屋の中を通らにゃいけんけぇ。じゃけ …。
　私：じゃけぇ …。
祖父：ここ，とりゃえんじゃけぇ。
　私：部屋の上に，部屋の上にというか，今プレハブの上に階段をつくっちゃうんよ。
　　えーっと。
　母：プレハブの上に階段をつける …。
　私：えー，なんて言うんかなぁ，今壁にー，沿うようにして，
　母：うん。階段なっとるよねぇ。
　私：階段をつくるような感じを考えとる。かもしれんのんじゃけど，
　母：うん。
　私：今さっきようたのは，えっと，室外機の上をこう登っていく案で，
　母：うん。
　私：今ちょっと，プレハブが出っぱっとるところに階段を持ってくる。
　母：うん。うんうんうんうん。
　私：で，それだと結構急になるから，
　母：うん。
　私：倉庫らへんからもう，階段をぐるーっと，つくっちゃうことによって，
　母：うんうん。
　私：ちょっと，高さをね，そこだけ
　母：うんうんうん。
　　一段二段だけでも違うよねぇ。
　私：ちょっと高くしながら，外に持って行くっていう。
　母：周り階段のように，していくと。
　私：うん。そうそう。
　母：はぁはぁはぁ。
　私：したら，わんちゃんできんこともないかなぁという感じがする。

母：はぁはぁは
　　そう言うこ
　　ここの上に
　私：そうっす。
祖父：まぁ，でも
　私：笑。急，急
　母：うーん。う
　私：どんな感じ
祖父：ここがこう入って …。
　母：三段ぐらいまではいって欲しいよねぇ。中でねぇ。
　私：うん。
祖父：こっちからこうこう。こう上がるようにしたんなら，ええがね，こう土台を作って。
　　ここへ上がってのう。
　私：うん。
祖父：こうならできるが。こう，こう回りにゃあいけんけぇのう。大回りするしのう。
　私：難しいねぇ。
祖父：うーん。難しいのう。
　私：まぁ，ちょっと模型で出してみんとわからんけど。
　母：うんうんうんうん。
　私：どれだけの高さがあるんか。含めてちょっとやってみんとわからん。
祖父：長さが短いけぇね，もうはぁね，狭いけぇね裏は。
　私：うん。
祖父：裏ギリギリにしとるけぇ。まぁ。向こう側の大所の方側からこっち上がって行くようにするんなら。
　私：うん。
祖父：…。
　私：まぁ，ちょっと考えてみます。
祖父：うーん。
　母：うーん。

シャワー室検討　- シャワーヘッド -

　私：うん。
　　あとさ，うん，あとね，えーっとね，模型の写真で，えっとー，なんて言うんかな，
　　全体じゃなくて部分をとっとるやつ，2 枚ぐらいの写真が写っとるやつ ….
　　の資料があるはずなんじゃけど。
祖父：これは …。2 個。
　私：あの，屋根のー，屋根の写真と，ちょっと下，下を見とるような写真，写真というか …。
　母：写真があるん。
　私：えっとね，こっちのカメラで写すね，これ！これこれ！
　母：あーそれね。はいはい。
祖父：それかのう。
　母：…。あっ，これだ！これです。
祖父：あー，あったあった。タライ …。
　私：ありました？そう，これでー。
　母：待ってよー。
　私：あのー，右側の写真をね，ちょっと見てもらうと，これ今ちょっと俺が考えとるのは，
　私：あの，ホースでまぁ，あのー，シャワーをするときにさ，
祖父：うん。
　私：シャワーのヘッドどうしようかなと考えとったんじゃけど，
　　まぁ，そういう今便利ななんかそういうヘッドみたいなんあるかもしれんけどさ，
　　ふっ（笑）。ここではなんか，ペットボトルでなんかやろうと思ってて（笑）。
　母：あー！いいじゃん。
　私：ペットボトルで，なんか，シャワーのヘッドみたいなんできんかなーと思って（笑）。
　　できるかね？（笑）
　母：できるじゃろ。
祖父：ペットボトルにね，穴開けりゃーいんじゃけんね。
　私：穴開ければね。
祖父：それはー，ようやりょーるの見るで。
　私：うん。
祖父：うん。
　私：できそうじゃない？なんかね。その，ペットボトルとさーもし，
　　まあ，ペットボトルでやるんだとしたらー。
祖父：うん。先っちょつけてね。
　私：うん。このペットボトルと，ホースを，つな，繋げにゃーいけんじゃん，
祖父：うん。
　私：そこをどうやって繋げるかが，結構なんか問題というか …。そう繋げようかね？
祖父：それは，そうゆうに，そりゃペットボトルの今のこの，先っちょのね …。
　私：うん。
祖父：ホースをね，やらんといけんわね。
　私：うん。なんか，それだけだと，あれじゃない？はずれるくない？
　　なんか，とめ，留めにゃーいけんじゃん。多分。
祖父：まあまあ …。
　母：針金？
　私：どうやって …。
祖父：テープを，あの … テープで …。
　私：テープで巻くか。
祖父：引っ付けて，ぐるぐる巻きゃー，抜きゃーせんのじゃがね。
　私：あー。
祖父：ある程度圧力かかるしね，濡れるしね。
　私：うん。
祖父：で，ペットボトル穴ーよおけ開ければええわけじゃろ。
　私：そうじゃね。
祖父：… じゃったら，ね，全体的にファーと落ちるわね，こう。
　私：うん。
　母：あの，ペットボトルにね。
祖父：うん。それとも …。
　私：うん。
祖父：こう，チョンチョンチョンもっとここでこう，挙げていって，ちょこちょこちょこと開けた方が …。
　私：そうじゃね。
祖父：下が丸い方がいいかもね。
　私：うん。
　母：R1…。
祖父：それとも横にして，ね，こう穴あける。
　母：うんうん。確かに。うん …。どっちかよね。
　私：なるほど。
　母：…。
祖父：じゃけ，これが太いんじゃったら，ね，
　私：うん。
祖父：あのー，太いんじゃったら，縦型でもええが，狭かったら横なんがええかもわからんね，
　　じゃけ，長い幅，幅が広い方が落ちる。
　私：うん。確かに。
祖父：…。
　母：いろんな種類に変えられる。
　私：（笑）
　母：細い，上からシャワー …。
祖父：まあ，今のこう …。
　母：じいちゃんの酒のやつ。
祖父：シャワーで売りょーるのは，売りょーるがね。
　私：うん。
祖父：こうゆうの買うよりは，こうゆうの利用した方がね。
　私：よね。
祖父：そうそう。その方がちょっとキャンプ的なね …。
　母：いいじゃない，いいじゃん，いいじゃん。
祖父：店で買えばなんぼでもええのがあるんじゃがね。
　私：うん。いや，うん。そうよね。
　私：まあ，この案は，なんかじいちゃんが，こないだ俺が家に帰った時に，
　　なんかペットボトルでなんか肥料のさー，
祖父：うんうんうん。
　私：なんかあの，あれやっとったじゃん？
祖父：肥料の …。
　私：あれで，ちょっとなんか，思いついたんじゃけど。なんかできそうだなーと。
　　まぁ，ちょっと考えてみます，そこら辺はね。ふっふっ（笑）
祖母：よう見とるねぇー。
　母：まぁ。元に戻るけど，そのシャワーでも R1 の …。
　私：R1（笑）
祖父：それだったら，ちょっとちっちゃいじゃん。（笑）
　母：あー。（笑）
祖父：ちょうどいい，手に持っていって。下は …。
　私：あー。手で持つ …。
祖父：じゃが，水が落ちんにゃー，綺麗にならんけぇね。
　母：まあまあ，ね，これぐらいが一番いっか。
　私：そうじゃね。
祖父：穴の開け方もあるがね。ほじゃけぇね。
　母：酒の，じいじの，酒もあれもあるしね。
　私：缶か（笑）
祖父：まあ，それは色々とやってみりゃーええがね。
　私：まあ，色々ね。
祖父：この前のように，今肥料のしとるやつはね …。
　母：それ楽しいね。保育園で水遊びでそれいいかも。
　私：うん。
　母：ペットボトル穴あけて，置いとくだけで，ビュー！！なってから，みんなヒャー！！ゆうてね（笑）
　私：ふっ（笑）
祖父：こう先っちょへね，こう穴あけてね，
　私：うん。
祖父：なんかしょうるじゃろ？あれもあるがね。
　私：あー，そうやね。
祖父：こっやってから，シュッシュッシュッシュッ。
　母：実験してみよ。
祖父：穴ようけ開けりゃーね，これ。
　私：うん。
　母：うん。
祖父：で，これ今蓋があるじゃろ？蓋穴開ける。
　母：あー，うん。
祖母：線香じゃない？線香で穴あける。
　私：確かに。
祖父：つま，爪楊枝じゃなし。あの，あれ，ドリルが一番ええのはええんじゃがのう。
　母：ペットボトル穴開けるのキリで，穴あけるんじゃけどね。母さんは。
　私：うん。
　母：なかなか開かんのよね，これもプスゥー …。
祖父：キリ，キリもー，あの …。
祖母：じゃけ線香で穴開ける。
祖父：キリのあっけ方もねぇ，あの開け方によって，水の向きが違うけぇ。違うことをね。